

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-290889

(43)公開日 平成7年(1995)11月7日

(51)Int.Cl.⁶

B 43 K 29/20

A 44 C 9/00

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

B 43 K 29/20

A

審査請求 未請求 請求項の数3 書面 (全3頁)

(21)出願番号

特願平6-124804

(22)出願日

平成6年(1994)4月26日

(71)出願人 591171345

梅田 伸一

埼玉県朝霞市根岸台4-7-10

(72)発明者 梅田 伸一

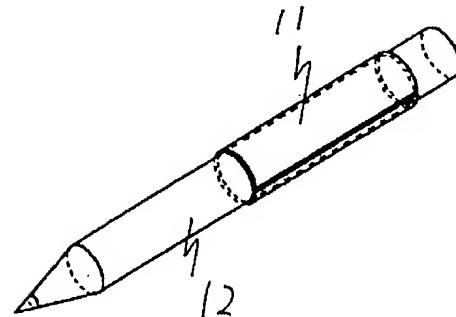
埼玉県朝霞市根岸台4-7-10

(54)【発明の名称】 芳香を放散する付属物品を有する所持物品

(57)【要約】

【目的】 シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪などの所持物品の本来の用途のほかに、特に学習中や事務の仕事中に眼気を催すのを阻止し、眼気を覚ますような機能、又は心を静めるような機能を持ったものを提供することにある。

【構成】 消しゴム、鉛筆、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪、ペンダント、ブレスレットなどの身体装飾品からなる所持品に芳香、特に眼気を覚ます芳香、精神安定効果を奏する芳香を放散する付属物品を付着、又は組み込んでなることを特徴とする芳香を放散する所持物品である。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 消しゴム、鉛筆、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪、ペンダント、ブレスレットなどの身体装飾品からなる所持品に芳香を放散する付属物品を付着、又は組み込んでなることを特徴とする芳香を放散する所持品。

【請求項2】 消しゴム、鉛筆、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪、ペンダント、ブレスレットなどの身体装飾品からなる所持品に眼気を覚ます芳香を放散する付属物品を付着、又は組み込んでなることを特徴とする芳香を放散する所持品。

【請求項3】 消しゴム、鉛筆、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪、ペンダント、ブレスレットなどの身体装飾品からなる所持品に精神安定効果を奏する芳香を放散する付属物品を付着、又は組み込んでなることを特徴とする芳香を放散する所持品。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、芳香を放散する付属物品を有する所持品に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪などの所持品に芳香を放散させたものではなく、単一の用途しかなく、特に学習中や事務の仕事中に眼気を催すのを阻止し、眼気を覚ますようなものはなかった。

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪などの所持品の本来の用途のほかに、特に学習中や事務の仕事中に眼気を催すのを阻止し、眼気を覚ますような機能、又は心を静めるような機能を持ったものを提供することにある。

【0003】

【課題を解決するための手段】請求項1ないし3の発明は、消しゴム、鉛筆、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪、ペンダントなどの身体装飾品からなる所持品に芳香、特に眼気を覚ます芳香、又は精神安定効果を奏する芳香を放散する付属物品を付着、又は組み込んでなることを特徴とする芳香を放散する所持品である。図1及び図2はシャープペンシル12の周面に芳香を放散するリング状物である付属品11を付着させた状態を表す説明図である。芳香を放散する付属品11は、芳香を放散することができる物質を含有させたゴム、又は軟質のプラスチック製品であり、また芳香を放散することができる物質を含有するシートをふくむ積層状のゴム、又は軟質のプラスチック製品であることもできる。その形状、

2

構造は、例えばシャープペンシル12では、リング状又は長さ方向に切り欠いたリング状であって、シャープペンシルの周面に接するその内面は弱い接着力を有する程度の粘着力を有するのが望ましい。シガレット・ライターのように、平面を有するものに芳香を放散する付属物品を張設するには、その平面に芳香を放散することができる物質を含有するシートをふくむ積層状のゴム、又は軟質のプラスチック製シート製品であって、その平面に接するその内面は弱い接着力を有する程度の粘着力を有するのが望ましい。例えば指輪に芳香を放散する付属物品を組み込むには指輪本体13の飾りの部分である蓋131に芳香を放散する芳香性物質を挿入して、蓋を閉め、指輪本体に固定する。放散する芳香成分としては、例えばラベンダー、ローズマリー、ジャスミン、ペパーミント、スペアミントなどが挙げられ、特に学習中、事務の仕事中、自動車の運転中などに眼気を催すのを阻止し、眼気を覚ますような、又は心を静めるような作用を奏するものであることが必要である。

【0004】

【作用】請求項1～3の発明では、消しゴム、鉛筆、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪、ペンダントなどの身体装飾品からなる所持品に芳香、特に眼気を覚ます芳香、又は精神安定効果を奏する芳香を放散する付属物品を付着、又は組み込むことによって、特に学習中、事務の仕事中、自動車の運転中などに眼気を催すのを阻止し、眼気を覚ますような、又は心を静めるような作用を奏する。

【0005】

【発明の効果】請求項1～3の本発明によれば、消しゴム、鉛筆、シャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪、ペンダントなどの身体装飾品からなる所持品に芳香、特に眼気を覚ます芳香、精神安定効果を奏する芳香を放散する付属品を付着、又は組み込むことによって、特に学習中、事務の仕事中、自動車の運転中などに眼気を催すのを阻止し、眼気を覚ますような、又は心を静めるような作用を奏せしめることができる。またシャープペンシル、万年筆、ボールペン、サインペンなどの筆記用具、及び指輪、腕輪などの所持品の本来の用途のほかに、特に学習中や事務の仕事中に眼気を催すのを阻止し、眼気を覚ますような機能、又は心を静めるような機能を持ったものを提供することによって、上記のような所持品にさらに付加価値を高めることができる。

【0006】

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明における所持品であるシャープペンシルと、長さ方向に切り欠いたリング状である、芳香を放散する付属品との斜視図。

【図2】 本発明における所持品であるシャープペン

3

シルの周面に長さ方向に切り欠いたリング状である、芳香を放散する付属物品を付着させた状態の斜視図。

【図3】 指輪の蓋が開いた状態を表す断面図。

【図4】 指輪の蓋を閉じた状態の断面図。

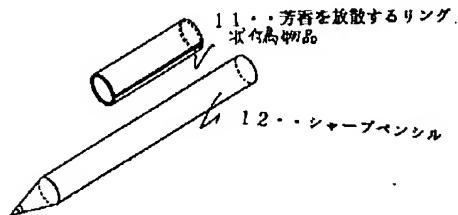
4

【符号の説明】

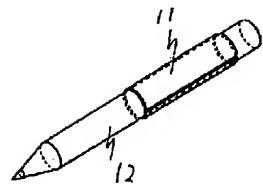
11···芳香を放散するリング状付属物品

12···シャーペンシル

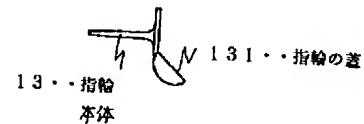
【図1】



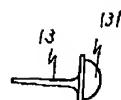
【図2】



【図3】



【図4】



DERWENT-ACC-NO: 1996-016444

DERWENT-WEEK: 199602

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Scented writing implement - has radiating
ring attachment article for aroma for sign pens
which can be used as body adornment

PATENT-ASSIGNEE: UMEDA S [UMEDI]

PRIORITY-DATA: 1994JP-0124804 (April 26, 1994)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 07290889 A	November 7, 1995	N/A
003 B43K 029/20		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP 07290889A	N/A	1994JP-0124804
April 26, 1994		

INT-CL (IPC): A44C009/00, B43K029/20

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 07290889A

BASIC-ABSTRACT:

The scented writing implement has a radiating ring attachment article for the aroma (11) which is attached to a propelling pencil (12). The article can be built into erasers, pencils propelling pencils, fountain pens. The attachment allows its use to be a body adornment.

ADVANTAGE - Utilisation of radiating ring attachment article for aroma is made through use of writing implement which prevents sleepiness of while studying or working. Radiated aroma of radiating ring article prevents sleepiness and calms mind.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/4

DERWENT-CLASS: P23 P77